

抗 Gal 11p 抗体

免疫動物：ウサギ

ポリクローナル 抗血清

62-001 50μl, 62-002 250μl

メディエーターは、転写調節因子に依存しない基本レベルの転写反応、および転写調節因子による転写活性化反応のいずれにおいても重要な役割を果たすタンパク質複合体である。RNA ポリメラーゼ II の最大サブユニットの C 末端に存在する 7 アミノ酸の繰り返し構造 (CTD) に結合し、CTD のリン酸化に伴い解離するという性質を示す。すでに 30 種類にも及ぶサブユニットがその構成成分として同定されているが、細胞内にはサブユニット構成の異なる複合体が複数種類存在すると言われている。**Gal11p** はメディエーターサブユニットの一つであり、1081 個のアミノ酸残基 (aa) から構成される。

本品は、出芽酵母 **GAL11** 遺伝子にコードされる **Gal11p** タンパク質の N 末端領域 (1-300aa) をプラスミドにクローニングし、大腸菌で多量に発現させ、クロマトグラフ法により精製したリコンビナントタンパク質をウサギに免疫して作製した。

本品を抗血清として用いたウエスタンブロットにおいて、出芽細胞抽出液中に **Gal11p** の約 140 kD のバンドが検出された (図 1)。

用途

- 1) 出芽酵母 Gal11p の検出や定量を目的としたウエスタンブロット法や ELISA 法に使用できる。

製品の性質

性 状：0.1%アジ化ナトリウム添加抗血清

保 存：4℃

データリンク SGD [GAL11](#)

文献

1. Hans SJ *et al.* "Med9/Cse2 and Gal11 modules are required for transcriptional repression of distinct group of genes." *J. Biol. Chem.* **276**: 37020-37026 (2001) PMID: [11470794](#)
2. Mizuno T and Harashima S "Gal11 is a general activator of basal transcription, whose activity is regulated by the general repressor Sin4 in yeast." *Mol. Genet. Genomics* **269**: 68-77 (2003) PMID: [12715155](#)

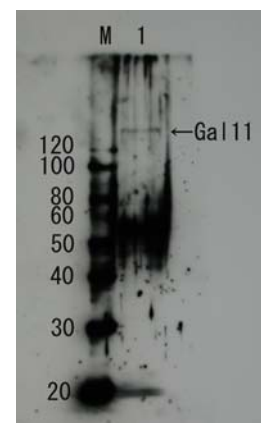


図 1 抗 Gal11p 抗体を用いたウエスタンブロット法による Gal11p 抗原の検出
レーン 1 : 出芽酵母細胞抽出液
抗血清は 5,000 倍希釈して使用